

各位

2009年5月25日

## 『クルージング研修』のご案内

NPO海の達人では、去る2007年に「四国一周“岬めぐり”クルージング」と称して、マリニスタッフの研修を目的としたロングクルージングを企画、実施しました。昨今のマリニスタッフは・・・ない!・・・ない!・・・ない!といわれる中、GPSだけに頼らずに海図、灯台、岬の確認及び潮流の影響、天候を予測しながらのオーバーナイトを含むロングクルーズを経験させることを目的とした企画でした。おかげで、2段階、3段階もマリニスタッフが成長したものと確信することが出来ました。

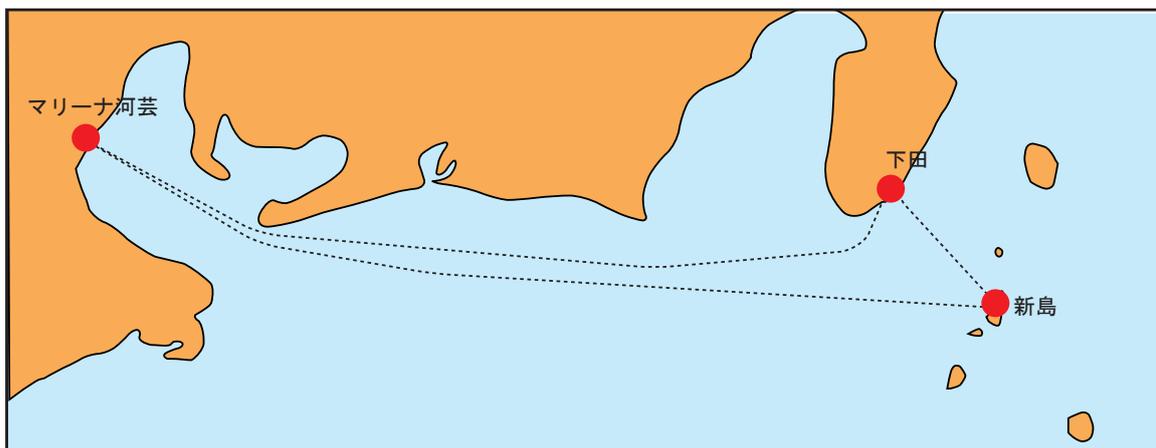
また、昨年、一昨年と「西日本横断海の駅クルージング」（全国海の駅ネットワーク主催）のサポートをしております。これらを企画、サポートしてみて、改めてロングクルーズの必要性を強く感じました。この企画はヨットの技術を教えることを目的としておりません。あくまでも上記経験をすることで、海の厳しさ・怖さ・航海計画の必要性をおぼえつつ、その中から“海の楽しさ”を感じ取っていただき、その経験を元にお客様にお伝えをして、今後の業務に生かしていただくことを意図しております。

また、今後のマリニ業界の振興と活性化に寄与することを願っております。



### ■コース&日程（案）

伊豆はここ三重県からは距離にして百数10マイルというワンオーバーナイトで行くことが出来る比較的行き易いところです。そして、伊豆諸島はクルージングには絶好の場所です。今回は、楽しさを追及した比較的楽なクルージングを計画してみました。全行程は普通だと1週間は必要ですが、往路と復路に分けて行くことで、1行程は3-4日を見込んでいます。



6月21日(日)～3日間	／	6月28日(日)～3日間	往路	
1日目 河芸発	07:00	～ (オーバーナイト)		
2日目 新島着	15:00 (予定)		138マイル	新島泊
3日目 新島発	07:00	→ 下田着 12:00	23マイル	
6月25日(木)～3日間	／	7月2日(木)～3日間	復路	
1日目 下田発	07:00	→ 新島着 12:00	23マイル	新島泊
2日目 新島発	07:00	～ (オーバーナイト)		
3日目 河芸着	15:00 (予定)		138マイル	

■予定泊地について

泊地は新島と下田を予定していますが、天候では変更することがあります。

□新島

新島は河芸からは140マイル程でいける伊豆諸島の一つです。大島に比べて小さな島でクルージングをするには最適な所と思います。島には浜の露天風呂や村営温泉があります。港近くの豪華露天風呂？は、24時間無料で水着着用の混浴だそうです。ヨットで着いた先で温泉に浸かることができるのは本当に極楽です。小さな島でのクルージング気分を満喫してください。

□下田

下田はペリー来日の港として有名ですが、伊豆半島では有数の避難港です。また、ボートサービスもあり、且つ町中の泊地で島とは一味違う気分を味わえることでしょう。また、下田温泉があり、町には足湯があふれていて、静かな町並み散策や初代アメリカ領事のハリスゆかりの玉泉寺等の観光も楽しめます。

■使用艇

ヨット第一人者のDoug Petersonが設計した、艇体の優美さと優れた操縦性能を備えた大型クルーザーヨット。最高の機器と最強の素材を使用した信頼性の高さもさることながら、Boca Grandeレースで優勝したSORC85の系統を受け継いだ流線型の船体は、荒れた海でも快適な高速走行を実現します。また、長期の航海を想定し、キャビンに完備の換気装置のほか、広いトイレ・シャワールームを備え、快適性への配慮も充実。内装にもこだわりを發揮、内部仕上げにはチーク材を用い、調度品は華麗重厚にしつらえられています。



全長L.O.R: 12m45 ハル長さL.H: 12m25 吃水線長さL.W.L: 9m98  
最大ビーム: 3m94 固定キール吃水: 1m9 固定キール排水量: 7,300kg

■スキッパー 三村 通雄

昭和21年2月26日生まれ。ヨット部に在籍していた学生時代に17ft自作艇で本州1周、また自作のフィン級で国体に参加。日本人ヨットデザイナーの草分けの一人・熊沢時寛氏に弟子入りし、横浜岡本造船所にて設計・造船に従事。熊沢氏の「小熊」でオーシャンヨットレースを経験、大島レース・御子元レース・鳥羽レース、八丈島レース等、様々なヨットレースに参加。(有)三河ヨット研究所を共同で立ち上げ、サンシャイン26・30シリーズ等を設計製作。その後独立して中部クラフト(株)を設立、ヨット・ボートの製作分野で長年腕を振るう。今では数少ない本物のスキッパーの一人である。



現在は、NPO海の達人のMastersとしてその経験・知識・技術を後輩たちに引き継ぎつつ、自作の40ft艇でクルージングを楽しむ悠々自適の生活を送っている。昨年はその愛艇「KITTEN II号」にて奥様とご一緒に南太平洋へのクルージングを楽しんできたばかりである。

■問い合わせ先

特定非営利活動法人 海の駅ネットワーク 神奈川県横浜市金沢区白帆4-4  
TEL: 045-775-3731 Email: info@umieki.net http://www.umieki.net

特定非営利活動法人 海の達人 三重県津市河芸町東千里854-3 (マリーナ河芸内)  
TEL: 059-245-5001 Email: masters@wan-wan.co.jp http://www.wan-wan.co.jp/umi/